

KTOK6

~後編~



PTD

前回のあらすじ



私だって

忙しいんだナジなあ…

父・結城才培に頼まれ
知人漫画家の手伝いを
する事になった美柑。

き、君が…
結城君の
娘さんの…



結城…
美柑ちゃん？

そこで出会った
父親よりも
年上のおじさん。

さっさと
終わらせ
帰ろう！

仕方な

漫画の参考に
お手伝いを
頼まれて…



おお…!!

美柑ちゃん
良く似合っ
凄く可愛い

漫画の題材

美柑ちゃんには
ヒロインのモデルを
お願いしたいんだ

中年貴族との
禁じられた愛が
テーマだね



はあ…

あの…
これってお香…
ですか？



怪しいお香も手伝って
お手伝いの内容が
エスカレートして…

あ…ありがとうございます…

って何故？
メイド服…？



じゃあ撮影…
は、始めようか？



ら、楽に
してくれて
いいからね…

イケない事と知りながら…

もしかしたら
もう会えないと
思ってたけど…

こんな事…
イケないのに…

嬉しいよ…
美柑ちゃん…

またこうして
触れ合える
なんて…

また来てくれたって
事は…期待しても
いいのかな？

美柑ちゃんも…
ボクと…
同じ気持ちだって

興奮する…
すこ…い…

…ああ…
だめ…

あの時の続きが
知りたいという欲望に
抗えずに再び
おじさんの元へ…

触られる…
気持ち…良すぎて…

本番は無しという条件で
おじさんとえっちな関係に
なってしまった美柑

…リト…
ごめんね…私…

わ…たしも…
愛してます…
ご主人様…

…もう
帰れないかも…

そして今でも
おじさんとの関係は
続いていた…

ああ…私…
何…言ってる…

は…い…



作り置き…

またか…

リトへ
今日も帰りに遅くなるので
温めて食べてね。 美柑



美柑
メシは…？

って…
居ないのか…？



うあー…
腹減ったあ…

美柑ー
メシまだあ？



キラッ



— 帰りも…

極端に
遅くなったし…



たしか…

親父の知り合いの
漫画家の…
手伝いだっただか

最近多いよなあ
あいつ…



—帰りが…
遅すぎだよなあ



まあ…嫌々
行ってるわけでも
なさそうだし

飯も作り置いて
くれてるから
問題ないけど…

でも…



迎えに行こうにも
来なくていいっ！って
きつく言われてるし…

心配だよな…
やっぱり…



ダメ…っ

そんな…
とこ…っ



ん…っ

あ…

…っ



んふっ...

ダメ...です...
ご主人...さまあ...

あ

はっ

そんな...
ところ...っ

気持ち良い所...
全部知られて...っ

びしょっ♡

びしょっ

もっ...っ
イ.....っ

んっ
んっ
だめ...だめえ...

びしょっ

……っ
今一人で勝手に
イこうと
したでしょ？

はっ はっ

美柑ちゃんは
本当にえっちで
かわいいなあ
大好きだよお

でもダメだよ
ちゃんと教えた
通りにしてね

だって……っ
さっきから

焦らされて……
私……もう……っ

気持ち良く
なりたいなら
わかるよね？

……あ……
はっ……
♡

——だめ……っ
やっぱり抗えない……っ

もう……
イカせて……
下さい……

気持ち良く
して下さい……っ
ご主人様……っ

ガッ
ヒッ
ヒッ

ガッ
ヒッ
ヒッ





あは



こんなの知ったら...
やっぱり...私...

また...イカされ...



これで最後にしようと思っただのに
やめられな...

きもち...よすぎて...
あたま...まっしろ...
になるう...

……っ
美柑ちゃん……

は……は……

美柑ちゃんの
ココ……おもらした
みたいになってる

—あ……っ
ごめんなさ……っ

……あ……っ
わたし……
あの……

美柑ちゃんが
気持ち良くなって
くれるのがおじさん
嬉しいから

美柑ちゃんは何も
気にせず気持ち良く
なっていていいんだよ

ご主人様……
優しい……

演技だって
わかってても
ドキドキしちゃう……

美柑ちゃんのココ……
まだ熱くて……トロトロで
凄くえっちだねえ

イッたばかりで
敏感なのに……

今……触られたら……



さてとこれから
どうしようか
美柑ちゃん

…え？



えっちななの
…もつと…

欲しく…
なっちゃう



遅くなるのは
言ってるけど…
リトだって心配…
してるよね…

もう…帰らなきゃ…
これ以上えっちな事
しちゃ駄目なのに…



今日も…
こんな時間に
なっちゃったけど

あまり遅くなると
おうちの人も
心配するんじゃないかな？



自分で…



ぼくからは
無理強いしないよ
自分で決めるんだ



美柑ちゃんの
正直な気持ちを
聞かせて…っ



遅くなるって…
伝えてきたから…
大丈夫…だからあ

もう…
ちよつと…

えっちな事…
して下さい…♡



すごく…
えっちな匂い…

ああ…そうだ…
気持ち良く
しなきゃ…



おほっ

—こんな事…
ダメなのに…

ドキドキ
しちゃう…♡





ああ…先っぽ…
ぬるぬるしてきた
ご主人様の味がする…

私…また…
えっちな気分になっ…
て…♡

…美柑ちゃん…っ
凄く…気持ち
良いよお…っ



直接…っ



ああ…もうっ
たまらん…っ
直に舐めて…っ

はー
は、



美柑ちゃん…っ
いい…っ 最高…っ



—ご主人さまの…
びくびく…っ…
口の中で脈打…っ…

私で気持ち良くな…
な…っ…
わ…っ…



おじさんのおちんちんも喜…
んでるよ…

いいよ…っ
美柑ちゃん…っ
気持ちいいよ…



—嬉しい…っ…



ごめん...ごめんねっ
美柑ちゃんっ
おじさん...っ
我慢出来ない...っ

おじさんのおちんちん...

んっ

おいひい...

うぐう...っ

美柑...
ちゃん...っ

美柑ちゃんの中に
このまま出すから
飲んで…っ

—ご主人さまの…

ん…

ゲゲ

命令…♡

ご主人さまの
命令だからッ

なら…っ

わたしは…

ん…

ん…♡

♡

おっ...おお...
いいよお...美柑ちゃん
その調子で...うっ...



頑張って
飲んで...



この...まま...



ん...



ん...



ん...



凄く…気持ち
良かったよっ

よく頑張ったね…
美柑ちゃん…

生温かくて…
生臭くて…
嫌なはずなのに…

これ…凄く…
興奮して…

えっちな気持ちに
なっちゃう…っ

—こんな事…
もうやめなきや…

…ごつくん
しちゃったねえ…
美柑ちゃん…

今…どんな
気持ちかな？

…あ…ご主人さまの…
ごつくんして…
わたし…いま…

はっ —だめなのに…

すごく…興奮…して
なってます…♡



…ごつくんすると
えっちな気持ちに
なっちゃうんだ？

…参考になるよ
ありがとう
美柑ちゃん♡

…参考ついでに
聞きたいんだけど

は？

美柑ちゃんは
これから
どうしたい？

今凄く興奮してて
えっちな気分
なんだよね？

このままじゃ
帰れないよね？
どうしようかあ
正直に答えて？

ドッ♡

ハー

あ…あの…
私…
もつと…

もつと？
なんだろう？

は♡

おじさんに…
して欲しいです…
えっちなこと…♡

美柑ちゃん…♡

トクニ♡

じゃあ、もつと
えっちな事しようね
美柑ちゃんっ

…まずは
誓いのキス…
いいね…？

ああ…キス…
そうだ…

誓いの
キスだ…

ちゅ♡

ドッ♡

は♡

クィ…

キスだけ：
だから…っ

はっ

んぐっ…♡

んぐっ…♡

んぐっ…♡

—まだ大丈夫だから…

ちゅっ

あ…♡

あ…♡

はっ

はっ

ちゅっ

ちゅっ

キス…やば…っ
口の中…全部…
気持ち良くて…っ

ああ…頭では
駄目だって
解ってるのに…っ

んぐっ…♡

—こんなの
絶対抗えない…♡

おちんちん…擦れて…
ほんとにエッチ
してるみたい…っ

こんな…
気持ち良いの
知っちゃったら…

んぐっ…♡

密着感すじ…っ

—深い所…

擦れて…♡

ハッ♡

ん…♡

ズッ

ズッ

ズッ

ハッ♡

気持…ち…

んむ♡

イイ…♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ハッ♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

イケない事って
解ってる…のに…
あ…たま…っ
まっし…ろ…に…♡

はあ…はあ…
凄い…良かったよ…
こうやって肌を
合わせてみて

美柑ちゃんの事
もつと好きに
なっちゃったよ♡

美柑ちゃんは
どうかな？
今…どんな気持ち？
教えて…？

—もう自分でも
どうしていいのか
わからないくらい…

—肌を重ねる度に
この気持ちがあんまり
強くなっていった…

あ

は

は

は

は

は

は

—すごく…
ドキドキして…

わたし…の…
気持ち…は…
……っ♡

—あたたかくて…
気持ち…良くて…♡

…わたし…
わたし…も…
ご主人様の事…

すき…です…

美柑ちゃんも
僕と同じ気持ち
だったんだね♡

嬉しいよ…
美柑ちゃん…
ありがとう…

—ああ…
わたし…また…

はっ

はっ

はっ

はっ

はあ…い…♡

私も…
嬉しいです…♡

—今日も…
流されて…

…ねえ…
美柑ちゃん

夜も遅いけど
送っていくから
最後にもう一回…
いいかな…?

……

最後…最後に
もう一回だけ…

はい…♡

はっ

はっ

—そう：
こんな事…

本当に
最後にしなきゃ…

あの日以来…
未だにおじさんとの
関係は続いている

……っ
さっきの余韻が
まだ続いて…

は—
えっちな気持ち
が
収まらない…

漫画の取材、
参考の演技と
言いながら

おじさんと
恋人のような
関係が続いている

こんな関係…
もう終わりに
しなきゃ…

そう何度も
思ってるのに…

—おじさんと
えっちな事する度に
段々エスカレートして…

美柑ちゃん…

ご主人様あ…っ

わたし…もう…
我慢できな…っ
えっちしたいっ♡

♡
♡
♡

それは…

本当に好きな人が
出来た時のために
取っておこうね

—わたし…
何言ってる…!?

…はい

あの時おじさんが
ああ言ってくれなければ

どうなってたんだろ…

—段々歯止めが
利かなくなってる…

—自分が自分じゃ
なくなるみたい…

—でも、あの時…

本当にえっち
しちゃってたら

おじさんと…

おじさんと
えっちしたら…

…って考えると
えっちな気分
になっちゃうって…

は

は

あれから…ずっと
えっちな事で頭が
ぐるぐるしてる…

すごい興奮して…
どきどきして…っ

したいっ…

ああ…
こんな事…
ダメなのに…

えっちな事…
したい…っ

こんな状態が
ずっと続いたら…

私…本当に
おかしく
なっちゃう…

早く…何とか
しないと…

—なんとか…

早く……っ



早く……気持ち
落ち着かせないと……

もうすぐリトが
帰ってきちゃう……

……一回イケれば……っ
落ち着くはずだからっ

や……ばっ……凄く
興奮しちゃってる……
えっちな気分にな
っちゃってる……♡

早く……
イかないと……っ

こんな気持ちじゃ
家事も出来ないし……

い……急がないと……
はやく……っ

一人でするのも……

気持ち良いけど……
でも……



—これじゃ
足りない…っ

—おじさんと…
…してる時は
こんなもんじゃ…

—早く…っ
イカなきや…

—だめ…っ
えっちな事
考えなきや…っ

えっちな事…
お父さんの知り合いの…
えっちなおじさん…

今まで何度も
こんな事…
やめなきや…っ
思った…でも

おじさんに
触られると頭が
ふわあつてなつて…
すごく気持ち良くて

えっちな気持ちに
なつて…
興奮して…っ

えっちなキス…
味も…匂いも…

指使いも…

あくまで
「漫画の参考」
だから…

本番は無し
って約束だけ
でも…わたしは…

それでも
妻くえっちで
気持ち良くて…

今では…
自分から…

おじさんと
こんな事したら
駄目なのに…

許されない事…
って思うほど
ドキドキして…

もう…歯止めが
利かなく
なっちゃって…

あ…それなら
もう…
いっそのこと

おじさんと
本当にえっち…
しちゃったら…

—おじさんと…
セックス—

…って…
そんな…の
ありえないし…

—でも…
せつくす…したら
今より…もっと…
…気持ち…
良いの…かな？

一人で勝手に
イっちゃ駄目だよ

ご主人様からの
命令だよ

—いいね？

—妻く…えっちな
気分なのに…

イケない…っ

もう…時間
無いのに…っ

なんで…
イケないの…!?



ちゃんとした気持ちにイケない……っ

はっ

はっ

はっ

はっ

このままじゃ……
本当に……おかしくなっちゃ……っ



はっ
——イキ……たいのに……

あっ

……っ

どうして……っ
イケないの……？



リトが帰ってくる前に……っ
落ち着きたい

はっ

はっ

はっ



——私……もう……

こんなの
たえられないよ……

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

美柑？
いるかー？

な…っ
ちよ…っ
まって…

リト…っ!?

ちよっと
待って…っ!!!

なあ美柑
今日のメシ
なんだけど…

…え？

…なツ美柑…っ
おまえ…っ
どうしたんだ?!

どうしよう…
…リトに…
見られ…っ

はっ
あはっ
よりもよって
こんな所…

まだ…えっちな気分
全然…収まって
ないのに…

リト…
驚いてる…
当然だよね…

家事放り出して
こんな事…
してたら…

…なんで…
こんな事に…

はっ
どうすれば
いいの…?

ト
回…♡

大丈夫か…っ!?
何があったんだ?
体調とか悪いのか!?

—リト…心配してくれてるんだ…

—やっぱり優しいなあ…

—本当に好きな人が出来た時のために…!

—本当に好きな人とならえっちしてもいいって事?

私の…本当に好きな人…!

—なら…それなら…

トクミン…

—リトと…

は…あ
リト…♡

—リトと…えっちすればいいんだ…♡





ちよ…美柑…っ
どうした…っ?!

このままリトと
えっちしたら…
きつと…っ



一体…
何を…?!

リトお…♡
はっ

ま…っ



ちよ…
落ち着けて

美柑…っ



お兄ちゃん



前からこうすれば
良かったんだ
そうだよ…

リトとえっち…
しちやえば
いいんだ…っ

きゃん…♡



大好き…♡
お兄ちゃん…

…いいよね…?
…しよ…?

はあ

はっ

はあ

お兄ちゃん…♡



あ...え...?

とび...とび...



...

駄目だ——ッ!!!



どうしてって...
だって俺達...
兄妹じゃないか

兄妹でそんなの...
おかしいだろ?

...



—そう...だよ...

...



それこそ俺達は
兄妹なんだからさ



とりあえず
落ち着こう...な?

何か悩みが
あるなら
聞くからさ

はは……っ

ちよつと……
だから……
だけだし……

私が……リトと……
そんな事するわけ
ないし……

冗談に……
決まってる
じゃん……っ

お、おまえなあ……
びっくりした
じゃないかっ!!

おまえが
おかしくなったかと
思ってた俺は……っ

……つたく……まあ
でもほんとに
何かあるなら……

何でも相談
してくれよ?

……うん……
そうだね……

……ちよつと……
着替えたから
出てくれる?

は……

は……

は……

ちよつとした
思い付き……
本気にした?

兄妹で……そんな
そんなの……
ありえないし……

……っ



.....

な、なんか...
着替え中に悪かった

メシは...
落ち着いたら
でいいから...



ごめん...
ごめん...



あ...っああ!
そうだよな!

.....



—でも...
それなら...

なんとなく...
わかってた...
気持ち伝えたら
こうなるって...

ズン...

好きな人となら...
リトとなら...
思ったけど...
兄妹でなんて
おかしいよね...
当たり前だよ...



—この満たされない
気持ちはどうなるの...?

—これから先も...
ずっと続くの...?

—わたし...
もう...

は...

は...

—そんなの...
耐えられないよ...





…イっちゃったねえ
美柑ちゃん…
いつもより感じてる
みたいだね…

美柑ちゃんの
おまんこ…熱くて
柔らかくて…っ

トロットロだあ…
妻くえっちで
かわいいよ…っ

あはっ
あはっ

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

はっ

あ

あ

はっ…っ

はっ…っ

ーヤ…バ…っ
今まで…より…っ

ーきも…ち…
良い…っ♡

あ、

あ、

しゅ…

は、

美柑ちゃん：
何か吹っ切れた
というか…

今日は積極的で
凄くえっちで…
可愛いよ…♡

ハ
キ
♡

は、あ、

ハ
キ
♡

あ…っ♡
嬉しい…です…
ご主人さまあ…

あ、

は、

ハ
キ
♡

…何か…
あったのかな？

くちゅ…

美柑ちゃんが
変わった原因とか
色々と気になるなあ…
どういふ心境の変化が
あったのかなあ？

は、

は、

…
べ…っ…
何も…っ…

は、

ネー…

言いくいなら
無理に言わなくても
いいよ…美柑ちゃん

じゃあ…
美柑ちゃん…

はっ

はっ

はっ

あっ…

—いつも私の事を
満たしてくれる
わたしのご主人様…

キキ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

お父さんより年上の
暖かくて優しい…
えっちなおじさん…

キス…

んっ

んっ

触られてる所…
全部…気持ち
良い…

—もしかして
わたし…

一人じゃ
ダメだったのに…

今まで足りなかった
部分が満たされて
いくみたい…

美柑ちゃん…

—ほんとうに
おじさんの事が…

…はあっ
ご主人様…

はっ

んっ

はっ

んっ

んっ

美柑ちゃん…
おちんちん…
擦って良い？

—最初は戸惑ったけど
今はこの人が望むなら…

はっ

どうぞ…

トク…♡

はっ

ご主人さまの…
好きなように
してください♡

クワッ♡

トク…♡

—何でもして
あげたいって
思っちゃう…♡

はあ…はあ…っ
美柑ちゃん…っ
可愛いお尻…♡

クイッ

はっ

はっ

柔らかくて…
つるつるすべすべで
たまらないよお…っ

—おじさんになら…

はっ

あ

—私は…
何されても…

クワッ♡

クワッ♡



—おじさんと…っ
本当に…っ

ああ…ダメなのに…っ
凄い興奮して…っ



んっ

グイ…
んっ



おじさんね…
ずうずうずうと
美柑ちゃんの本気の
セックスしたいって
思ってたんだ…

美柑ちゃんが
その気なら…

—おじさんも…
わたしと同じ事を…?

はんっ
はんっ
はんっ

はんっ
はんっ
はんっ



あ…え…?
冗談…?



我慢できな…っ
おじさんと…っ

…ふはあ…
なんて冗談だよ
美柑ちゃん…



美柑ちゃんが…
その気じゃなかったら
犯罪なっちゃうし…

おじさんは…
こうしてるだけで
充分だから…っ



…初めてのえっちは…
本当に好きな人と
しなきゃ…って前に
そう言ったよね?

あ…
そんな…っ

—わたしの事…
こんな…して…おいて…
そんなの…っ

—もう犯罪でも
いいから
私は…

—ああ…でも…
コレ…擦られてる
だけ…なの…っ



これ…やっぱり
…やば…いつり

—本当にえっち
してるみたいで…
ドキドキ…する…っ

コレ…好き…
—好き…っ



美柑ちゃん…
もうイク…っ

—イクから…っ
美柑ちゃんも
一緒に…っ

—っしょ…っ





はぁあぁ

びん

—あ…あ…
パンツの中にっ

ゴッポ

好き…

美柑ちゃん♡

ご主人…
さま…♡

ゴッポ

びん

お...

ぽろぽろ...

—ああ...すご...
おじさんの...
たくさん...♡

ぽろ♡

ご主人...
さまあ...♡

は♡

は♡

ぽろ♡

ぽろ♡

お...

ぽろ♡

ほ...

お...

—おじさんに...
包まれてる感じが...
どきどきする...♡

美柑ちゃん...
今日も最高だったよ
ありがとね...

凄くえっちで...
良かったよお♡

とろ♡

は...

どうしよう...
わたし...まだ...
えっちな事...
したいのに...っ

は...

こんな気持ちのまま
終わったら...また
おかしくなっちゃう...

あ...

...

……そんな
物欲しそうな
顔しなくても
わかってるからっ

はあ…
あ…♡

—キス…

気持ち…良い…♡
ずっとこのまま…
時間が止まれば…
いいのに…♡

もうすぐ…
終わっちゃう…
もつとしたい…っ



これが…
最後の…に理性が
溶けるような…

甘くて…深くて…
えっちなキス…



あ、は、んぐ…
もっと…っ



私がおじさんから
逃げられない
ように…

私がおじさんの
所有物である事を
誓いつけるような
のキス…



あ、は、んぐ…
もっとキス…
してたいのに…

ああ…もう…
終わっちゃう…

今日は…もう…
おじさんとえっちな事
出来ないんだ…

わたしは…
もっと…

ずっと…
おじさんと…

一緒に…
居たいのに…

…こんな気持ちにさせて
もう終わり…だなんて

トク
トク

あ

トク
トク

トク
トク

トク
トク

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん



…あの時も…



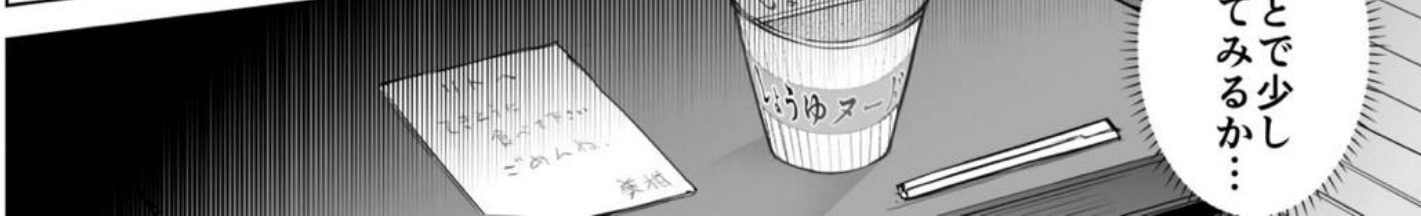
今日も帰り遅かったな
美柑のやつ…

あいつ最近変…っていうかおかしい…よな？



—美柑はからかっただけって言うけど…

明らかに様子が変だったし…何かあったのか…？



…あとで少し話してみるか…



どう…しよう…っ
えっちな…
全然…収まらない…

さっき…あんなに…
したのに…っ

我慢…
出来ない…っ

全然…
足りない



—したい…っ
えっちな事したい…



—こんなんじゃ…
足りない…っ

もっと…
欲しいのに…っ

はっ

はっ

あっ

一人で…するの…
気持ち…良いけど…

これじゃ…
全然足りな…っ

えっちしたい…っ

あっ

あっ



—もう…いっそ…
誰でもいいから…っ

—でも…えっちは…
本当に好きな人とか…
しちゃいけないって…

本当に…
本当にわたしの
好きな人…っ

はっ

はっ

はっ



お父さんの
知り合いの
おじさん：

おじさんと
こんな事…しちゃ
駄目だって…

何度もこんな事
やめなきやって
思ってたのに

あ、い

あ、い

ご主人様あ…♡

—やめなかった…

あ、い

—色々な事が
全部どうでも
良くなって…

あ、い

ドク

あ、い

ひん

ちゅる♡
ちゅる♡
ちゅる♡

—おじさんに
えっちな事されるのが
気持ち良すぎて…

—いつも頭が
真っ白になるくらい
気持ち良くて…

ちゅる♡

ちゅる♡

演技だって
わかってるのに…

本当の恋人みたいに
キスしたり…

いつも
私のことを…

気持ち良く
してくれる…

触れ合ってるだけで
ドキドキして…っ
えっちな気持ちになって

足りないものが
満たされていく
感覚…

本番はしないって
約束だって…

もう…
わたしは…

演技じゃなくなって…
おじさんと本当の
恋人だったら…

わたしはもう
とっくに…
おじさんと…

わたしは…



えっち...
したい...
おじさんと...っ

—ああ...
—そうか...



—そう...
—だったんだ...

—わたし...もう...
—ずっと前から...
—身体も...心も...っ



好きな人...

私の本当に...

—おじさん...





ちょっと待ってっ

どうしたんだ
美柑...
なんか変だぞ

...リト?



何かあるなら
相談してくれよ

俺達...

...
兄妹じゃないか

...兄妹...



なんつーか
...その... さ

俺じゃ頼りに
ならないかも
もしれないけど

お前の為なら...
俺... 何でも...

リト...

離して



兄・妹・じ・や・たり・ない・の・…

ご・め・ん・ね・…
リ・ト・…

も・う・…

美・柑・…?

…え・…?



ば・い・ば・い
お・兄・ち・ゃ・ん・…

何・を・…
言・っ・て・…

じ・ゃ・あ・私・…
も・う・…い・く・ね

お・…い・…



…



美・柑・…?

ハ・ハ・ハ・…

リトはきつと
心配…
しちゃうよね



でも…
ごめんね…



—わたし…
もう…

…我慢
出来ないの…

はい？
どちら様…

って…
美柑ちゃん？

あの…

その…私…

—この想いを…
おじさんに…
伝えたら…

わたしは…
もう…

どうしたの？
こんな時間に…？

…私…
気付いたんです

自分の…
本当の気持ちに…

—でも…
それでも…





—もう…取返し
つかないなあ…

はっ

はっ

—でも…
これでやっと…

これで良かったんだ…
だってわたしは…

はっ



おじさんの事…
考えてたらすごく
ドキドキして…

えっちな気持ち
止まらなくて…

苦しいの…

美柑ちゃん…っ

は、
—わたしの
本当の気持ち…

もう演技
じゃなくて

わたし…
おじさんが
好き…

はっ

はっ

はっ

はっ

私が本当に
好きなのは…

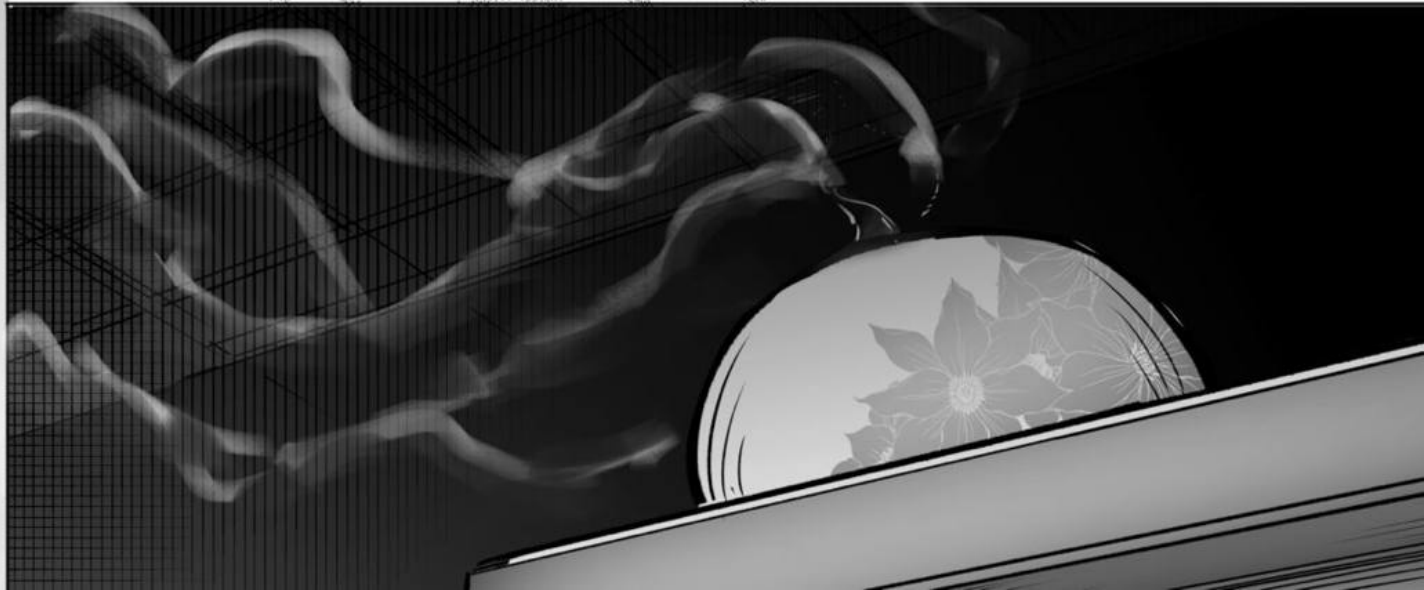
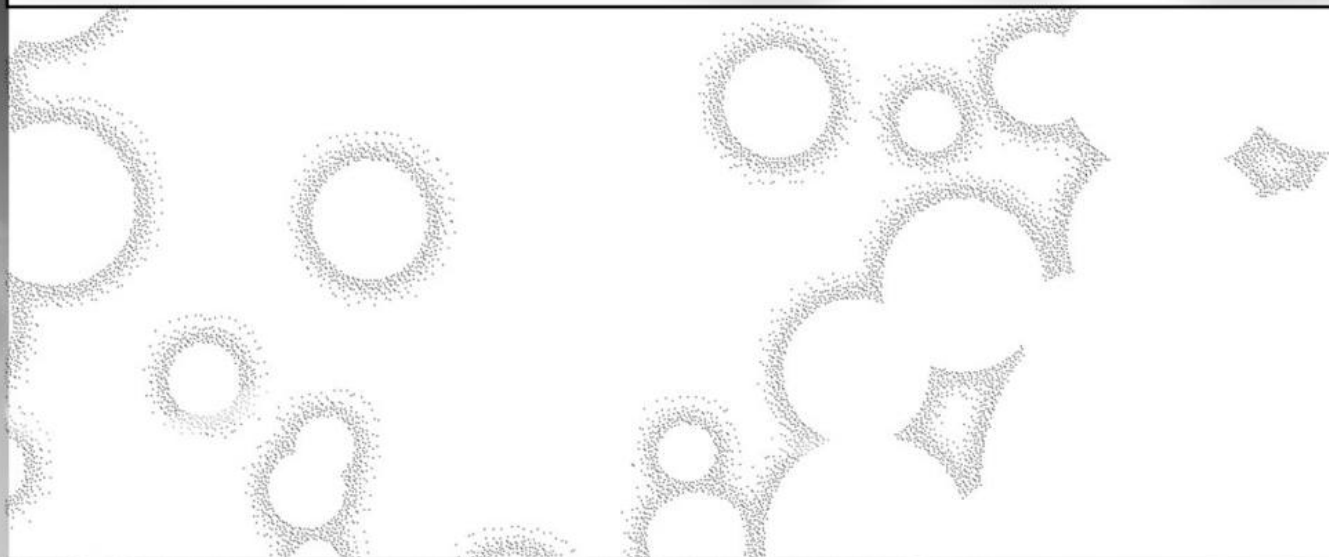
おじさん…
なんです…

わたし…もう…
おじさんの事しか
考えられないの…

—だから…
お願い…



わたしの初めて…
もらって下さい…♡



美柑ちゃんは…

大切な初めてが
こんなおじさんで
本当に…いいの？

後悔しない？

は、

は、

…おじさんが
言ったんですよ…

クニ

—セックス…
するんだ…

—これから
おじさんと…

は、

本当に好きな人とじゃ
なきゃえっちなしちゃう
ダメだって…♡

は、

クニ

フッ

わたしの…
本当に好きな人…
の事を…♡

フー♡

わたし…ずっと
おじさんの事
考えてました…

フー♡

ピッ

♡





—この気持ちがか
くすり…のせい…
だったとしても…

おじさん…♡

—そんなの…
もう…

—だって…私は
おじさんの事が好きで…

—どうでもございよ…

おじさんと…
えっちしたくて…
ここに来たんだから…♡

もうそんな事…
どう…でも…

おじさんと…
えっち出来るなら…

—どうだって…♡



—おじさん...っ

—おじさん...

—おじさん...っ♡

だって...
しょうがないじゃ
ないですか...

私の事を...
いつも気持ち良く
してくれて...

沢山愛してくれる
あなたの事が...

本当に好きに
なっちゃったん
ですから...♡



：おちんちん…
擦れ…っ♡



はっ
はっ



はっ
ふあ…
はっ



おじさん…っ
はっ
はっ

はげし…っ♡

もう我慢の限界だ
おじさん…もう
止まらないからっ

ぼくたちは
本当の恋人同士、
いいね？

はっ
はっ

はっ
はっ

今から美柑ちゃんと
本当にセックス
すると思うと興奮して
たまらないよ…っ



はっ
はっ

！…おじさんと
本当の恋人…♡

美柑ちゃんは…
もうボクの恋人に
なったんだから…

セックスしても
なんの問題もない
わけなんだけど…



はっ
はっ

はっ
はっ

美柑ちゃんは
どうして欲しい？
どうしたい？

わたしの事…
めちやくちやに
して欲しい…♡

おじさんで
いっぱい…
して…♡

だよね…っ
恋人なんだから
当然だよね…っ

じゃあ…
そろそろ…

いいね？

はい…♡

—おじさんと…
せっくす…♡





たくさん
愛し合おうね
美柑ちゃん…

—ねえ…リト…

—わたし…今から

はい…♡

たくさん…
愛して下さいね
おじさん…♡

—この人とせつくす
するんだよ…



…もう…
焦らさないで…

我慢…
出来ないの…♡

美柑ちゃん…っ



おじさん…♡

ヨロ
オオ



美柑ちゃん
いいんだね？

本当に：
しちゃうよ？
後悔しないね？

はあい…♡



—いいんだよね…
これで…

だって…
本当に好きな人としか
えっち出来なくて…

—リトは…



—リトは…私の
本当に好きな人じゃ
なかったんだから…

—おじさんと…
こうなっちゃっても
しょうがないよね…♡



ー入……っ

あ……

はぁあぁ

おじさんの
おちんちんが……
私の……中に……っ



ーこんな……の
初めて……っ

ース……ゴ……っ

はぁあぁ

あ……あ……



これが……
せつくす……♡

お

お



ユ...レ...ッ
気持ち...っ
良すぎて...♡

グッ

ズッ

—ヤ...バ...っ
落ち...っ♡

あ...は...♡♡

はっ♡

はあ♡

あ

私...今...♡

はっ
はっ
はっ

美柑ちゃん...
ちゅーしよっ♡
おじ...♡

—奥まで...
届いて...っ
はっ♡

これ...が...
せつくす...なんだ
す...ご...い...♡

—おじさんと...
一つになって...っ
溶け合うみたい...

ズッ

ズッ

はっ♡

はっ♡

ズッ

ああ…こんな



もう…何もかも…

すっ♡ふっ♡



気持ち良すぎて…♡



っ♡じゅっ♡も♡ご♡ち♡ゃ♡…♡

—おじさんと
えっち…
するのが…

—こんなに…
気持ち良い
なんて…っ♡



—ああ…私…幸せ…♡



—これで…
良かったんだ…♡

—こんなのだ…
知っちゃったら…
わたし…もう…

二度と…もとに
戻れない…♡

美柑ちゃん…っ
ボクも好きだよっ

愛してる…っ
美柑ちゃん…
愛してるから…っ

—わたし…
愛されてる…

好き…っ
おじさん…
大好きい…♡

—嬉し…っ♡



初めて……♡

—こんな…
気持ち…



愛される事が…
こんなに
気持ち良くて
嬉しいなんて…♡



美柑ちゃんの中…
気持ち良すぎて…♡
もう出ちゃいそう…
出していい？

いいよね？
責任取るから…♡

美柑ちゃん…♡
結婚しよう…♡
ボクのお嫁さん…
になって♡

はぁ…
はぁ…♡



このまま…♡
中に出すから…♡



じゃあっほら…♡
誓いのキスう…♡

—この…
中…♡

—このまま膈内に
出され…ちゃつたら…
妊娠…しちゃうかも…

—でも…結婚して
おじさんのお嫁さんにな
るんだから…

—もし妊娠…
しちゃうても…
おじさんとなら…

—大丈夫…だから…



美柑ちゃん…
出る…出るう!!!

ハァハァハァ…

は…あ…

あ…

キキキキ…

ジュル
ジュル
ジュル

—出てる…中に…っ

ウエー…

…おなか…の中…
あったかいの…っ
いっぱい…っ

は…

は…

あ…

は…

あ…たま…
まっしろに…
なりゆ…う…

は…

あ…あ…
あ…あ…
あ…あ…

ジュル
ジュル
ジュル

ジュル
ジュル
ジュル

ジュル

ジュル

ジュル
ジュル
ジュル

ジュル
ジュル
ジュル

ジュル
ジュル
ジュル



…ほんとに…
中に…出され…
ちや…つた…つ

…こんな…の…
絶対…やばい…の…
それ…に…つ…
それ…に…つ…

今…わたし…
すごく…つ…
満たされてる…

ドクドク…

美柑ちゃんが…
良すぎておじさん…っ
我慢出来なかったよっ

美柑ちゃんの膣内に
出しちゃった…し…
…もういっそさ

美柑ちゃんに
おじさんの子供
産んで欲しいなあ

おじさんの…
子供…??

ほ、ほく達…
愛し合ってるから…
子作りしよ?
美柑ちゃん

そっか…
そうだよね…

そうなんだ…

— 私たちは…
愛し合ってるから…

わたし…
もつと…えっち
したいです…♡

赤ちゃん…
出来てもいいから
もつと…っ

わたしのこと…
めちやくちやに
してください…♡

これでいいんだ…♡

あぁあぁあぁ

ふふふふふふ

はぁあぁあぁ

—そこから…
わたしとおじさんは
タガが外れたように

はぁん♡

おはぁん♡

おはぁん♡

何度も何度も
せつくすを
繰り返して…

ほんのわずかに
残っていた
理性も溶けて

さらに深く…
激しく…

ただただ…
お互いを求めて
愛し合って…

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



ああ…すごいっ
いい…っ♡

良いです…♡
おじさん…っ♡

もっとお…わたしを
おじさんで…
いっぱいにしてっ♡

美柑ちゃん…っ

このまま中に…
中に出すから…っ

はっ♡
はっ♡

はっ♡
はっ♡



おじさんの事しか
考えられないように
してあげるから

いいねっ美柑ちゃん
このまま…出すから
一緒にイこうね…っ

はあ…♡

はあい…っ♡

はっ

あ…♡



— 身体も心も…

出る!!

あぁあ

おじさんのモノに
されていく感覚…♡

あぁあ

— おなかの中…
おじさんで…
いっぱい…♡



— 気持ち…
良い…♡

—本能の部分が
もう完全に…

ドンドンドンドンド
ドンドンドンド

おじさんの
せーし…
求めちゃってる…♡

あ
ほ
ほ

もう…美柑ちゃんは
おじさんのモノだから
誰にも渡さないよ…っ

美柑ちゃんが
孕むまで…
逃がさないから

二人の愛の結晶…
おじさんの生きた証
孕んで…美柑ちゃん

…あ…っ
そ…んな♡

そんなの…だめ…
ダメに決まってる…
決まってるけど…

おじ…さんと…
愛し合って…えっち…
しちゃったら…っ

妊娠しちゃうのは
しょうが…ない…
からあ…っ♡

おじさんの
赤ちゃん…
欲しいです♡

フ…
フ…
フ…

—だって…今更…
こんな気持ち良い事…
やめられないし…

身体は…もう…
おじさんの赤ちゃん
欲しがっちゃうってるし…



—しょうがないじゃん…
こうなっちゃったんだから…

ぱちゅん♡

—わたし…
おじさんの事が…

本気で好きに…
なっちゃったんだもん…♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡



…薬のせいとか…

リトに拒まれた
からとか…そんなの
関係なかったんだ…

ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡

こんなに…
気持ち良い事
されて抗うこと
なんて…

最初から…
出来るわけ…
なかったんだ…

ぱちゅ♡
ぱちゅ♡

美柑ちゃんは…
妊娠しちゃっても
いいんだね…っ
おじさん…
このまま…
中に出すからっ

美柑ちゃん
イクよ…っ

もう…っ
イクから…

ぱちゅ♡
ぱちゅ♡

じゅわん♡
じゅわん♡
じゅわん♡

中…っ♡

…このまま…っ
中に…っ♡

おじさん♡
好き♡

好き♡



イ...

アッ...

アッ...

クウウ
クウウ
クウウ

♡

アッ

イツ...クウウ...♡

あ♡

あ♡

あ♡

—一番奥の...
大事な...所...

おじさんで...
いっぱいいたっ♡

アッ
アッ

アッ
アッ



おなかの中…
おじさんの
せーしで…

溢れ…
ちやう…♡



おじ…さんで…
いっばい…♡

…しあ…わせ…♡

おじ…ち…♡



おっ

お…

おっ

お…



あ…は…っ
…わたしも…



…愛してるよ
美柑ちゃん…

はっ



たくさんえっち
しちやつたねえ…
美柑ちゃん…

はっ

はっ

わたしも…
愛してます…

—身も心も…

おじさん…♡

ん…♡

ん…♡

—全て…あなたに…

捧げます…♡

ちゅ♡

ちゅ♡

他に何も
いらない…

—もう…

おじさんと
えっち出来れば…

ん…♡

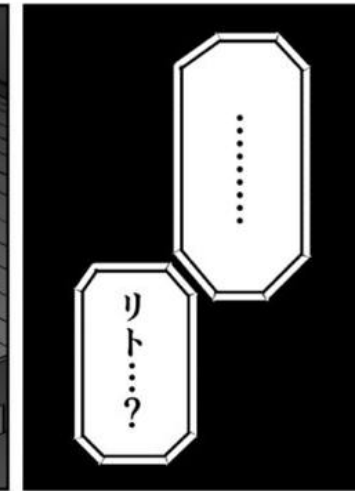
ん…♡

ん…♡

ちゅ♡

ん…♡





♡♡♡♡♡

は…っあ…
だからあ…

もう…
帰らないから
それだけ…

わたし…今から
おじさんと…
結婚するんだ…

わたし…今…
すごく幸せ…
だから…ね…

わたしの事はもう
心配しないでね…
お兄ちゃん…

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡





美柑ちゃん…っ

おじさん…♡

聞こえないのかっ

美柑…っ



んむっ♡

んむっ♡

んむっ♡

んむっ♡



フッ…

美柑っ

美柑…っおい…
返事しろ…!!!



じゃあ挿入れるよ
美柑ちゃん…っ

これがぼく達の
エンゲージセックスだ

わたし…
嬉し…いですっ

おじさん…
来て…♡



愛してるよ…
愛してるからね
美柑ちゃん…っ

…わたしも
愛してます…♡

んむっ♡

—ああ…わたし…

美柑っ結婚って何言ってるんだっ!?

お前…マジで何して…っ?

—…これで

は…っ♡

あ…♡

おじさんのお嫁さんに…♡

ん…♡

ん…♡

ん…♡

ん…♡

返事しろっ? 何してんの?

美柑…っ!!

—ねえ…リト…

わたし…しあわせだよ…♡

ん…♡

ん…♡

ん…♡

ん…♡





美...柑...っ

.....

ズ
ズ
ズ



美柑.....っ

おいっ美柑...
返事しろっ!!



良かったかい?
いきなり
切っちゃって...

いいんです...
今はおじさんと
大事なせつくす
してるのに...

うるさいんだもん♡

あ♡
は♡

は♡

は♡

あ♡
は♡

は♡
は♡

は♡
は♡

あ♡
は♡

それに…
今更…何を…
言われたって…

わたしは…もう
おじさんのモノ
なのに…

身も心も…

わたしが本当に
好きなのは
おじさんだけ…っ

おじさん…
だけなの…

おじさんがいい…っ
もう…わたし…
おじさん
じゃなきゃ…

駄目なの…

愛してます…
おじさん…
心から…

心配させて
ごめんね…リト…

でも…わたしは
大丈夫だから…



—ちゃんと…
リト以外の人と

好き…♡
おじさん好き…
大好き…♡

えっちして…
愛し合って…

はっ♡

はっ♡



—おじさんと
結ばれたから…♡

ぽん♡ぽん♡

好ん♡
き♡

ん♡
ま♡

ぼくも…ちゆきい
美柑ちゃん…っ
愛してるよおっ♡



はあ…あ…わたし…
おじさんのモノ
ですからあ…っ
身も心も全て…♡

絶対…幸せに
するから…っ
一緒に…っ



イク…っ
イクから…
中に出すからっ

孕んで…
ボクの赤ちゃん…っ
妊娠して…っ

おじさんの
赤ちゃんの♡

お嬢さん♡
お嬢さん♡

これまでのと…
全然…違…っ♡

コレ…もう…
絶対妊娠しちゃう…
おじさんの赤ちゃん

妊娠…
しちゃったあ…♡



美柑ちゃん…っ

すごく綺麗だ…
美柑ちゃん…

二人で…
幸せになろうね
美柑ちゃん…っ

は…あ…♡

…はい…っ
おじさ…っ♡

ふる…っ





はあはあ…
美柑ちゃん…

わたし…も…
世界で一番…

この世の
誰より君を
愛してるよ…

あなたを…
愛してます…♡

じゃあ…
永遠の愛を
誓おうか…

いいね？
美柑ちゃん…

誓いのキスを…

—ああ…
これで…

—わたしは
永遠に…

ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

んぐ

んぐ
んぐ

んぐ

んぐ

んぐ



—おじさんのモノ...♡

おん
おん

おん
おん

おん
おん

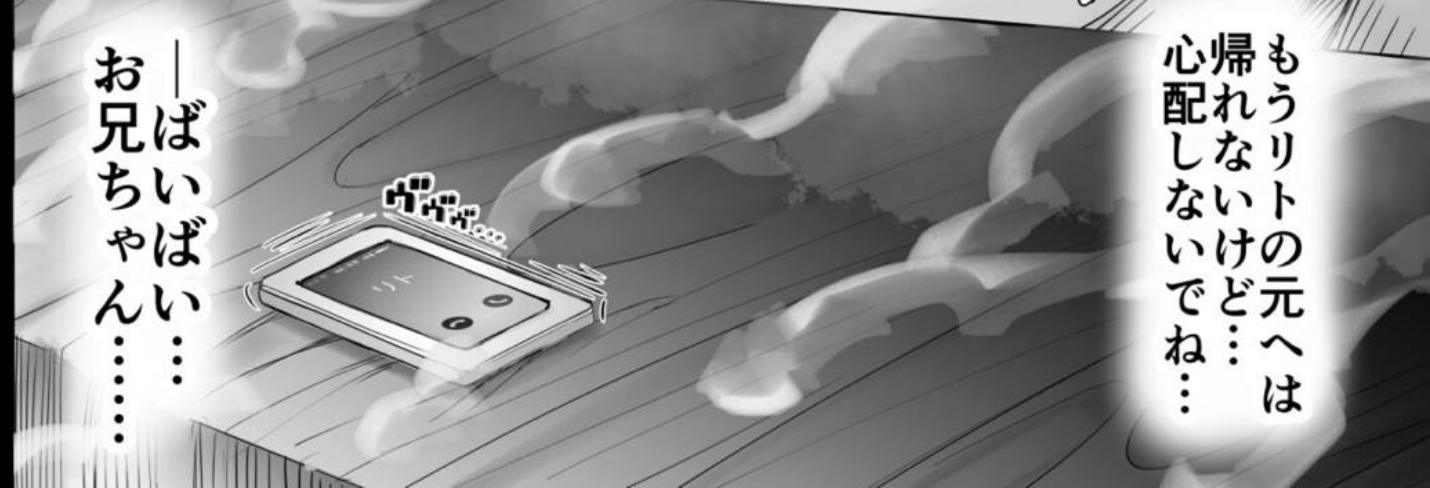


ねえ...リト?
わたし...今...

ほんとに
気持ち良くて...
妻く満たされてて...

ちゅ
ちゅ

頭が真っ白に
なるくらい
幸せ...なんだよ...♡



もうリトの元へは
帰れないけど...
心配しないでね...

—お兄ちゃん...♡



KTOK6後編
2023年4月

